令和 5 年度 自己評価のためのチェックリスト

保育士は、毎日の忙しい保育の中で、自分自身が提供する保育サービス（保育内容）について、立止まり振返る余裕がなかなか取れないのが現状です。そこで、チェックリストを使い、短時間で効率よく保育の振返りをし、自分が今まで見過ごしていたことに気づく機会、見直す機会としました。

０，１，２歳児保育　担当５名　　○　ほぼできている　　×あまりできていない

No.	チェック項目	○	×
1	保育園の保育方針を理解していますか。	100 %	0 %
2	あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識していますか。	100 %	0 %
3	個人情報に関するマニュアルに基づき、子どもやその家庭についての情報を、漏らすことがないようにしていますか。	100 %	0 %
4	0 歳から小学校までの一貫した発達の連続性を考慮して、保育していますか。	80 %	20 %
5	子ども一人ひとりの特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した援助を行うよう努めていますか。	80 %	20 %
6	季節感や伝統行事など取り入れたり、子どもの意欲を誘う環境構成を工夫したりしていますか。	60 %	40 %
7	保育中も常に見られているという意識を持ち、私語を慎み、子どもの動きにすぐに対応できるような姿勢で保育に臨んでいますか。	60 %	40 %
8	日々の保育記録を子ども一人ひとりの発達理解に生かしていますか。	100 %	0 %
9	一人ひとりの健康状態などを随時、職員相互で確認し合っていますか。	100 %	0 %
10	複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解した上で、指導計画を立てて保育を進めていますか。	100 %	0 %
11	「できない、やって！」と甘えてくるときは、その都度その子の気持ちを受け止め、一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助をしていますか。	80 %	20 %
12	大勢の子どもを保育するときでも、あなたを独占したがるその子の気持ちも十分に満たすなど、子どもの背景に配慮しながら、個別対応の努力や工夫ができていますか。	80 %	20 %
13	子どもと会話をするときに、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて、子どもの話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか？	100 %	0 %
14	（家では食べていても）保育園で初めて食べる食品を摂取した時は、皮膚や便の状態などに異常がないか観察していますか。	100 %	0 %
15	子どもを外気に触れさせたり、適度な戸外遊びをさせたりして、健康増進をはかるようにしていますか。	60 %	40 %

No.	チェック項目	○	×
16	体を適度に動かす遊びや、リズムを伴ったふれあい遊びを十分に取り入れていますか。	40 %	60 %
17	絵本を見せながら、その子の指さすものに応えたり、やさしい言葉を添えたりして、あなた自らもそのやりとりを楽しむことがで きますか。	100 %	0 %
18	寝かせる場合には、仰向けにし、睡眠中の姿勢、かけぶとん、呼吸等の確認（SIDS 等の予防）をしていますか。	100 %	0 %
19	一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握した上で、睡眠の時間を調節したりする柔軟性を持ち合わせていますか。	100 %	0 %
20	身体計測や内科健診等の結果から発育・発達の状況を把握し、それを保護者や職員に伝え、日常の保育に生かしていますか。	80 %	20 %
21	アトピー性皮膚炎・食物アレルギー等の子どもに対して、医師の指示のもとに適切な対応をしていますか。	100 %	0 %
22	保育室内外の安全点検を、日々行っていますか。	60 %	40 %
23	地震や火災等の非常災害時や不審者侵入等の非常時に、何をしなければならないか理解していますか。またマニュアルを理解し時々 読み返す等、意識をしていますか。（マニュアルは事務室入口横に常置してあります）	40 %	60 %
24	どの保護者にも平等にすすんで話しかけ、育児の悩みや心配事を話せるくらいの信頼関係を築けるよう、心がけていますか。	100 %	0 %
25	園長や主任、先輩の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、質問をしたり意見を言ったりできますか。	80 %	20 %
26	職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言し、自分の意見と違う結論が出た時も、それに従って気持ちよく協力し、実行で きますか。	100 %	0 %
27	クラスの教材や備品を、責任をもって管理していますか。また、自分のクラス以外の教材・教具などを、自らすすんで整えることができますか。	40 %	60 %
28	その日の子ども一人ひとりの活動や姿をしっかり記録に留め一人ひとりの課題をみつけることができますか。（記入したメモ等あり ますか。）	40 %	60 %
29	自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つける機会を定期的に持っていますか。	60 %	40 %
30	自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。	100 %	0 %

令和 5 年度 自己評価のためのチェックリスト

３，４，５歳児保育　　担当４名　　○　ほぼできている　　×あまりできていない

No.	チェック項目	○	×
1	保育園の保育方針を理解していますか。	100 %	0 %
2	あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識していますか。	100 %	0 %
3	個人情報に関するマニュアルに基づき、子どもやその家庭についての情報を、漏らすことがないようにしていますか。	100 %	0 %
4	保育中も常に見られているという意識を持ち、私語を慎み、子どもの動きにすぐに対応できるような姿勢で保育に臨んでいますか。	100 %	0 %
5	0 歳から小学校までの一貫した発達の連続性を考慮して、保育していますか。	50 %	50 %
6	あなたは、子どもに文化や生活習慣、考え方が多様であることを知らせ、それらを尊重する心を育てるよう努めていますか。	50 %	50 %
7	子どもの性差や個人差にも留意しながら、固定的な性別役割分業意識を植え付けることのないように配慮していますか。	75 %	25 %
8	子ども一人ひとりの特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した援助を行うよう努めていますか。	75 %	25 %
9	季節感や伝統行事など取り入れたり、子どもの意欲を誘う環境構成を工夫したりしていますか。	75 %	25 %
10	日々の保育記録を子ども一人ひとりの発達理解に生かしていますか。	75 %	25 %
11	物事を強要するような言葉かけでなく、子どもにわかりやすい温かな言葉遣いで話をしていますか。	50 %	50 %
12	「できない、やって！」と甘えてくるときは、その都度、その子の気持ちを受け止め一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助を していますか。	100 %	0 %
13	子ども同士のかかわりの中で、様々な社会的ルールや人とのかかわりを身につけることができるよう配慮していますか。	100 %	0 %
14	偏食を直そうと、無理に食べさせようとしたり、残さず食べることを無理強いしたりせず、個々に合わせた量を配膳していますか。	100 %	0 %
15	「おや、何だろう？」「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こす教材や素材、場を用意する心配りをしていますか。	50 %	50 %
16	保育者も一緒に楽しみながら自然物や動物への興味・関心をもつことを大切にしていますか。	100 %	0 %
17	歌を歌ったり、リズムにのって体を動かしたりするとき、あなたは歌や動きを子どもに合わせ、一緒に楽しむことができますか。	75 %	25 %
18	その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために日常的な体調や機嫌の状態をつかむように努め、さらに職員間で共有し ていますか。	75 %	25 %
19	身体計測や内科健診等の結果から発育・発達の状況を把握し、それを保護者や職員に伝え、日常の保育に生かしていますか。	50 %	50 %
20	アトピー性皮膚炎・食物アレルギー等の子どもに対して、医師の指示のもとに適切な対応をしていますか。	75 %	25 %

No.	チェック項目	○	×
21	保育室内外の安全点検を、日々行っていますか。	75 %	25 %
22	地震や火災等の非常災害時や不審者侵入等の非常時に、何をしなければならないか理解していますか。またマニュアルを理解し時々読み返す等、意識をしていますか。（マニュアルは事務室入口横に常置してあります）	50 %	50 %
23	どの保護者にも平等にすすんで話しかけ、育児の悩みや心配事を話せるくらいの信頼関係を築けるよう、心がけていますか。	100 %	0 %
24	散歩や行事などで、子どもたちが地域の人々と触れ合う機会を持つようにするとともに、気持ちよくあいさつをかわしていますか。	100 %	0 %
25	園長や主任、先輩の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、質問をしたり意見を言ったりできますか。	75 %	25 %
26	職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言し、自分の意見と違う結論が出た時も、それに従って気持ちよく協力し、実行できますか。	100 %	0 %
27	クラスの教材や備品を、責任をもって管理していますか。また、自分のクラス以外の教材・教具などを、自らすすんで整えることが できますか。	50 %	50 %
28	その日の子ども一人ひとりの活動や姿をしっかり記録に留め一人ひとりの課題をみつけることができますか。（記入したメモ等ありま すか。）	50 %	50 %
29	自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つける機会を定期的に持っていますか。	100 %	0 %
30	自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。	100 %	0 %

＜集計結果を受けて＞

昨年と比較すると各項目厳しい評価を付けた保育者が増加しました。個別に面談を行ってみると、昨年度と比べ自己に求める保育のレベルが上がったことで厳しい評価をつけた様子が伺えました。今回の厳しい結果は、よりよい保育を行う上で良い傾向にあるものと考えており、良い振返りになったと感じております。災害対策等非常時の対応については、マニュアルを読み返す機会、および研修の機会を改めて設けます。今後も人権擁護のためのセルフチェックリストも同時に活用しながら定期的に振返りを行い、園全体でブラッシュアップしていきたいと思います。